

2024年11月29日

各位

福島県を産地とする再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力導入について

株式会社大東銀行（取締役社長 鈴木孝雄）は、脱炭素社会の実現に向けた取組みの一環として、東北電力株式会社（取締役社長 樋口康二郎）が提供する、(※1)再生可能エネルギー（以下「再エネ」という）由来のCO₂フリー電力「よりそう、再エネ電気」および「よりそう、再エネ電気（低圧）」を導入しますのでお知らせいたします。

当行は福島県に本店を置く地方銀行として、福島県内の豊かな自然から生み出された再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力を積極的に活用し、エネルギーの地産地消に取り組んでまいります。

(※1)再生可能エネルギーとは

再生可能エネルギーとは、水力、地熱などの資源が枯渇せず繰り返し利用できるエネルギーのことです。また、発電時に地球温暖化の原因となるCO₂を排出しないことから、環境にやさしいエネルギー源です。

記

1. 導入電力の概要について

(1) 対象施設

本店、事務センター及び福島県内の営業店(店舗外出張所を含む) 62箇所

(2) 導入時期

2025年1月より順次導入

(3) 特徴/効果

福島県内で発電された再生可能エネルギー由来のCO₂フリー電力を使用
CO₂フリー電力の使用により年間約380トンのCO₂排出削減見込み

以上



本名発電所(福島県大沼郡金山町) (※2)



新郷発電所(福島県喜多方市) (※2)



(※2) 発電所写真(出所) 東北電力株式会社